



“鶴とたすき”をモチーフに、平和記念公園の折り鶴を再活用し、トロフィー制作 広島市の高校生が平和への祈りを込めデザインした 8 作品が完成 ～1月19日、「天皇盃 第30回全国男子駅伝」優勝・入賞チームへ授与予定～

株式会社大創産業（広島県東広島市 代表取締役社長：矢野靖二、以下「大創産業」）は、2025 年 1 月 19 日（日）に開催される「天皇盃 第 30 回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会（主催：日本陸上競技連盟、愛称：天皇盃 第 30 回全国男子駅伝、会場：広島県広島市、以下、「天皇盃 全国男子駅伝」）」のメインスポンサーを務めており、天皇盃 全国男子駅伝が、スポーツの振興とともに次世代が平和を考える機会になることを願って、広島市立基町高等学校の生徒にトロフィー制作を依頼しました。この度、同校生徒が平和への祈りを込め、平和記念公園の折り鶴を再活用して制作したトロフィー8 作品が完成しました。



トロフィーを制作した高校生 8 人（写真左）と、トロフィーデザインを考案した 2 人（写真右）

トロフィーには、平和を象徴する鶴と、平和を託していく思いを込めた、たすきのモチーフに加え、開催地である広島にちなみ、縁起の良い錦鯉の模様を取り入れました。再活用した折り鶴は、平和記念公園の「原爆の子の像」に捧げられたもので、広島市が取り組む「折り鶴に託された思いを昇華させるための方策」により、広島市市民局国際平和推進部から譲りうけたものです。世界中から広島に届けられた折り鶴をトロフィーに再活用する取り組みには、世界に平和の思いを羽ばたかせたい、そして選手たちを鶴に例え、未来に飛び立つ選手を応援したい、との願いが込められています。

制作に関わった広島市立基町高等学校の生徒からは「選手の皆さんの逞しさ、走る勇姿を想像してトロフィーを作りました。私達の平和の想いを繋ぎたいと思います」とコメントいただきました。

大創産業は、2015 年から天皇盃 全国男子駅伝のメインスポンサーを務めています。大会当日に特別協賛社賞を授与し、平和記念公園前を発着点とする天皇盃 全国男子駅伝を、スポーツの振興とともに世界平和のメッセージを国内

外に発信する機会と捉え、平和記念公園の「原爆の子の像」に捧げられた折り鶴灰を活用したトロフィーの授与を2019年に着想しました。これからの平和の担い手となる高校生に平和を考えるきっかけとしてもらうために、広島市立基町高等学校 普通科創造表現コースの高校生にトロフィーのデザイン・制作を依頼することを決定しました。本企画は2019年度からスタート、今回で4回目の授与となります（2020・2021年度は新型コロナウイルス感染症対策で大会が中止）。今回の表彰式には、制作した高校生も出席します。

■広島市立基町高等学校 普通科 創造表現コースについて

表現活動を通して個性を磨き、芸術文化を創造・発信していく力を育てることを目標に1999年に開設されたコースです。芸術方面の大学などに進学したいという目標を持っている生徒が多く、美術専門の基礎的な力を磨きながら教科の学力も重視した教育を実施しています。

■株式会社大創産業について

大創産業は「世界中の人々の生活をワンプライスで豊かに変える ～感動価格、感動品質～」を社是に掲げ、日本発のグローバル小売業を目指して「DAISO」、「Standard Products」、「THREEPPY」を展開し、生活必需品から趣味嗜好品まで約76,000点の商品を取り扱っています。

■会社概要

会社名：株式会社大創産業

代表者：代表取締役社長 矢野靖二

所在地：広島県東広島市西条吉行東1丁目4番14号

設立：1977年12月

資本金：27億円

店舗数：日本を含む世界26の国と地域に5,325店舗（2024年2月現在）

売上高：6,249億円（2023年3月から2024年2月末）

■関連リンク

大創産業 DAISO 公式ホームページ <https://www.daiso-sangyo.co.jp/>

【一般のお客様からのお問合せ先】
株式会社大創産業 お問合せフォーム
<https://www.daiso-sangyo.co.jp/contact>

【メディアの方からのお問合せ先】
株式会社大創産業 グローバル広報課
E-mail: grp_kouhou@daisojapan.com